

リニアテクノロジー、新製品「LTC2379-18/LTC2380-16」を販売開始

業界最先端の SNR 性能 101dB を達成する 18 ビット、1.6Msps シリアル SAR ADC

2011 年 1 月 11 日 - 高性能アナログ IC のリーディングカンパニーであるリニアテクノロジーは、±5V フル差動入力範囲をサポートし、SNR が 101dB、THD が - 118dB という比類のない性能を達成する、シリアル 18 ビット、1.6Msps SAR(逐次比較) A/D コンバータ「LTC2379-18/LTC2380-16」の販売を開始しました。LTC2379-18 と LTC2380-16 は現在供給中で、3mm x 4mm DFN および MSOP-16 パッケージで供給され、 - 40 ~125 の温度範囲での動作が保証されています。1,000 個時の参考単価は、LTC2379-18 が 2,995 円(税込み)から、LTC2380-16 が 2,450 円 (同)からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細情報はwww.linear-tech.co.jp をご覧ください。

LTC2379-18 は、INL が最大 ± 2LSB でミッシングコードがなく、 2.5V 電源で動作し電力消費は 18mW と低く、高 SNR、と高速スループットが特長で、高性能の医療、産業用機器および車載アプリケーションに最適です。 LTC2380-16 は、LTC2379-18 とピン互換およびソフトウェア互換の 16 ビット、2Msps の ADC で、SNR が 96dB、INL が最大 ± 0.5LSB という優れた性能を達成しています。 LTC2379-18 と LTC2380-16 は、サンプル速度が 250ksps ~ 2Msps の 18 ビット/16 ビット高性能 SAR ADC ファミリの最初の製品です。

両デバイスは、画期的なデジタル利得圧縮機能を搭載しているので、ADCドライバの負電源が不要で、シグナルチェーン全体の消費電力を大幅に低減します。また、シャットダウン・モードを備え、アイドル時の消費電力を 1.25 µ W まで低減します。真の待ち時間のない動作により、長いアイドル期間の後でも高精度のワンショット測定が可能で、最小サンプリング・レートの要件はありません。専用の BUSY ピンおよび CHAIN ピンと使いやすい SPI インタフェースは、1.8V ~ 5V の I/O 電圧をサポートし、デジタル・タイミングを簡素化し、外付け部品を最小限に抑えます。

LTC2379-18/LTC2380-16 の高い AC 性能を十分に引き出すために、入力信号のシングルエンド - 差動変換に、高速セトリングの LT6350 ADC ドライバの使用を推奨します。また、外付けリファレンスとして、高精度で、低ノイズ、低消費電力のLTC6655 リファレンスをお奨めします。このLT6350 ADC ドライバとLTC6655 リファレンスを組み込んだ評価用ボード DC1783A が、リニアテクノロジーの Web サイト(www.linear-tech.co.jp) または国内販売代理店から入手可能です。

LTC2379-18 の主な特長:

● スループット・レート: 1.6Msps

● INL: ±2LSB(最大)

● ミッシングコードのない 18 ビット分解能を保証

● 低消費電力: 1.6Msps で 18mW、1.6ksps で 18 μ W

● SNR:標準 101dB(f_{IN} = 2kHz)

業界最先端の SNR 性能 101dB を達成する 18 ビット、1.6Msps シリアル SAR ADC

- 125 までの動作を保証
- 2.5V 電源
- ± V_{REF}をフルサポートする差動入力範囲
- V_{REF} 入力範囲: 2.5V ~ 5.1V
- パイプライン遅延なし、サイクル待ち時間なし
- I/O 電圧: 1.8V~5V
- デイジーチェーン・モードを備えた SPI 互換シリアル I/O
- 内部変換クロック
- 16 ピン MSOP および 4mm x 3mm DFN パッケージ

フォトキャプション: スループットが 1.6Msps、SNR が 101dB の待ち時間のない 18 ビット・シリアル SAR ADC

Copyright: 2011 Linear Technology Corporation

###

リニアテクノロジーについて

S&P 500 の一員であるリニアテクノロジーは、過去 30 年にわたり広範囲に渡る高性能アナログ IC の設計・製造及びマーケティング活動を行い、世界中の多くの企業に提供しています。リニアテクノロジーの半導体は、私たちのアナログ世界と「通信」、「ネットワーキング」、「産業」、「自動車」、「コンピュータ」、「医療」、「精密機器」、「民生」さらには「軍需航空宇宙」システムで幅広く使用されている、デジタル・エレクトロニクスとの架け橋の役目を担っています。リニアテクノロジーは、パワーマネージメント、データ変換、信号調整、RF、インタフェース、μ Module サブシステムを設計・製造しています。

LT, LTC, LTM, µ Module 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先:

ミアキス・アソシエイツ 河西 (かさい)

TEL: 0422-47-5319 Email: linear-pr@miacis.com

記事掲載時お問合せ先

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 紀尾井町パークビル 8F リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291(代表) <u>www.linear-tech.co.jp</u>

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications jhamburger@linear.com 408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager ddickinson@linear.com 408-432-1900 ext 2233